

学習や生活に関する改善プラン

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です。

本校は、全国学力・学習状況調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。

なお、さらに詳細な結果について、調査対象の学年に配付することとしています。

【全国学力・学習状況調査結果の概要】

令和3年度実施の全国学力・学習状況調査（以下「全国学調」）では、各教科の平均正答率は、全国平均を上回る結果でした。

国語では、思考に関わる語句の使い方を理解し、話や文章の中で使う問題の正答率が高いことが分かりました。昨年、課題として挙げられていた言語事項について普段の授業の中で意識して継続的に取り組んだ成果だと思えます。

算数では、帯グラフで表された複数のデータを比較し、特徴のある項目とその割合を記述する問題の正答率が高い結果でした。目的に応じたデータの収集、分類整理、表やグラフの選択など、一連の統計的な問題解決ができているものと思えます。

質問紙の結果では、「人が困っているときは、進んで助けますか」「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」などの質問の肯定的割合が高い結果でした。学校で取り組んできた人権意識高揚の取組を継続し、引き続き人権尊重の精神を育てていきます。

国語では、文の中における主語と述語の関係を捉える問題に課題があることが分かりました。物語文や説明文の中で主語と述語の関係に注意しながら丁寧に読み取る場を意図的に設定したいと考えています。

算数では、場面から数量の関係を捉えて、除法の式に表し計算をすることに課題があることが分かりました。朝学習や家庭学習などの中で繰り返し練習に取り組ませるだけでなく、2つの数量の関係を図や表などとも関連付けながら捉えられるような授業づくりに努めます。

質問紙の結果からは、「学校の授業以外に、普段1日当たりどれくらいの時間勉強しますか」という質問について勉強時間が1時間未満の人の割合が比較的多い傾向であることが分かりました。「家庭学習の手引き」を活用し自主学習のメニューを紹介したり、家庭での時間の使い方を見直す機会をもたせたりして、6年生の家庭学習の目安時間70分以上取り組めるように努めます。

【保護者・学区の方へのお願い】

全国学調の質問紙の結果から、毎年本校の課題となっている地域行事への参加について、わずかながら肯定的評価が全国を下回っていることが分かりました。現在の新型コロナウイルス感染症の流行下では、地域の行事等に参加することが難しいという背景が理由の1つと思われま。しかしながら、「地域や社会をよくするために何をすべきか考えることはありますか」の質問では、県・全国を上回る結果でしたので、保護者や地域の皆様には可能な範囲で、地域の活動や情報について話題にしてくださいようご協力をお願いします。また、「携帯電話・スマホ・コンピュータの使い方について、家の人と約束したことを守っていますか」の質問では、肯定的評価は県を上回り全国平均とほぼ同じだったものの、「約束はない」と答えた割合が、県・全国ともに大きく上回っていました。より良い生活習慣を身に付けることは児童の成長や自立につながると考えます。さわやかカードなども活用していただき、児童がメディアとの上手な付き合い方を身に付けるよう、一層のご協力をお願いします。

令和3年度学習や生活に関する改善プラン（岡山市学力アセス）

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です

本校は、岡山市学力アセスの調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。

【岡山市学力アセスの調査結果から】

成果

	教科・質問紙	成果
第4学年	国語	話し合いでの司会や提案者・参加者の役割を理解している。
	社会	スーパーマーケットの販売の工夫について理解している。
	算数	数量の倍関係を理解している。
	理科	目的に合わせた回路を組むことができる。
	学習状況	家で自分で計画を立てて勉強している。
第5学年	国語	主語と述語について理解している。
	社会	ゴミの減量について生活と関連付けた対処を考え表現している。
	算数	工夫して計算することができる。
	理科	乾電池2個を使って、長時間動くつなぎ方を考えることができる。
	学習状況	授業時間以外で、普段1日1時間以上勉強している。

課題とその対応

	教科・質問紙	課題	対応
第4学年	国語	登場人物の行動を叙述に即して読み取ることに課題がある。	国語においては、ノート指導やワークシートの工夫をし、読み取ったことを書き込む時間をしっかりと確保しながら友達と交流する中で自分の読みを深めさせていきたい。算数のかさや理科の電気については、既習事項を繰り返し振り返る機会を授業中や家庭学習などに積極的に取り入れていきたい。どちらも日常生活と関わりが深い内容であるので、いろいろな機会を捉えて指導していきたい。また社会については、資料を読み取る視点を確認し、授業の中で県の地図や地図帳などを活用することを継続的に取り組んでいきたい。話し合い活動では、各教科で付けた力に迫るための話し合い活動を取り入れ、新たな気づきを促し多様な考えを引き出していきたい。また、振り返りの時間を確保することで、学習の成果を自覚させるようにしていきたい。
	社会	地図から情報を読み取ることに課題がある。	
	算数	かさを表す単位についての理解について課題がある。	
	理科	電気を通すものについての理解に課題がある。	
	学習状況	話し合い活動を通して、自分の考えを深めたり広げたりすることがしにくい傾向が見られる。	
第5学年	国語	指示語が指す内容について叙述を基に捉えることに課題がある。	国語においては、読む活動・書く活動で、文脈に沿って指示語の役割や指示語が示す内容を丁寧に確認することで理解につなげていきたい。算数に関しては、授業中や家庭学習などを利用して既習事項を繰り返し振り返ることで理解の定着を図る。社会・理科については、1年間のうち、学習する時期が限られている単元が多くあるので、折にふれて宿題や自主学習などを通じて取り組みたい。また生活の具体的な場面と結び付けて学習内容を振り返る機会を多く提供していきたい。学習状況においては、各教科・特別活動・総合的な学習の時間の関連を図りながら自分自身について見つめたり振り返ったりするなかで、未来への具体的な夢や目標がもてるようにしていきたい。
	社会	中国山地の位置と名称についての理解に課題がある。	
	算数	概数で表すことに課題がある。	
	理科	グラフを読み取り、晴れの日を判断することに課題がある。	
	学習状況	将来の夢や目標をもっている児童が市平均より少ないこと。	

【保護者・学区の方へのお願い】

今回の学力アセスの結果から、スマートフォン・インターネット・ゲームなどをする時間について、比較的時間が短く、家庭で使い方の約束を決めて使っている様子がうかがえました。また家で計画的に勉強すること、家庭で1時間以上勉強することについては、昨年に続いてよい結果でした。一方、「毎日同じ時間に寝ている」という質問については、よい結果ではありませんでした。落ち着いた学校生活を送るためには、基本的な生活習慣を整えることが大切です。お子さんの家庭での過ごし方について声掛けや励ましなど、引き続き見守りをお願いします。